

Harmony

調布市立
上ノ原小学校
6年生
令和6年2月9日

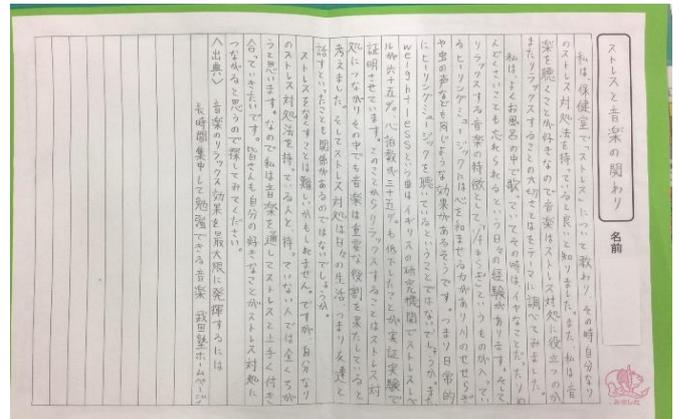
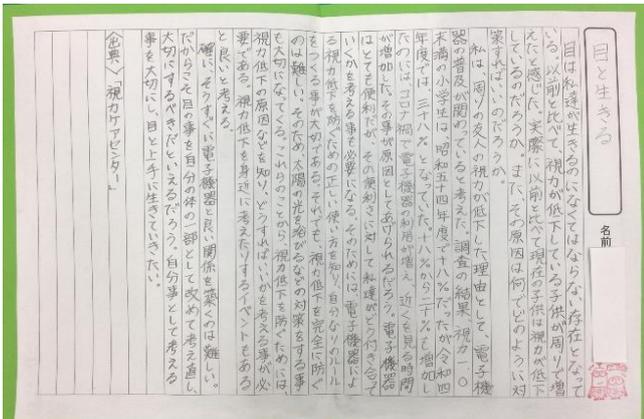
1年生とのペア遊びをしました

1年生と最後のペア遊びをしました。1組はドッジボール、2組はリレー、3組はだるまさんがころんだ、4組は節分玉入れ、5組は鬼ごっこをしました。1年生から「もっとやりたい。」と言われて、嬉しそうにしていました。



国語の学習で意見文を書きました

国語の「自分の考えを発信しよう」の学習で意見文を書きました。説得力のある作文が学級の代表として選ばれました。



こども未来アクション

コロナ禍を経験した子供たちの声を届けるために、これからしたいことなど考え、東京都に自分たちの思いを届けました。



コロナ禍を経験した子供たちの声【出前授業・SNSアンケート】

新型コロナウイルス感染症の流行により、学校の内外や外出の自由が子供の生活や学習に大きな変化を招きはじめましたが、2023年5月にコロナ禍の感染防止上の配慮がけが5期に移行し、生徒はコロナ禍前の状態に戻ってきています。
○ コロナ禍を経験してからの子供や保護者が、未来コロナを克服しよう、得意を感じているのか、出前授業やSNSアンケートを活用して発信しました。

学年	人数	実施形態	実施内容
小学生	5,000人	出前授業	調布市立上ノ原小学校の6年生、出前授業を実施。意見文を届けた。
中学生	5,000人	SNSアンケート	市内在住、在学の13歳から18歳までの中学生に対してSNSを活用した匿名アンケートを実施。
高校生	5,000人	SNSアンケート	市内在住で、業就施設から高校生までの子供がいる保護者に対してSNSを活用した匿名アンケートを実施。

2023年11月21日、調布市立上ノ原小学校の児童を対象に、「コロナ禍を経験したおんなの声を届けてほしい！」をテーマにした出前授業を実施しました。この授業を実施した学校をめぐって、307の児童が未来コロナを克服しようという思いを伝えています。

(1) コロナ禍前の状態に
① 楽しかったこと
② 楽しかったこと
③ 楽しかったこと
④ 楽しかったこと

(2) コロナ禍を経験してからの状態に
① 大人に話したいこと
② 大人に話したいこと
③ 大人に話したいこと

SNSアンケート
【出前授業】 Q1～Q3は事前調査、Q4は出前授業。【出前授業】 中・高生：2023年12月5日～12月14日 小学生：2023年12月15日～12月18日

Q1. コロナ禍を経験してからの生活で、楽しかったことは何ですか。 Q2. コロナ禍を経験してからの生活で、楽しかったことは何ですか。 Q3. コロナ禍を経験してからの生活で、楽しかったことは何ですか。 Q4. コロナ禍を経験してからの生活で、楽しかったことは何ですか。

Q1. コロナ禍を経験してからの生活で、楽しかったことは何ですか。 Q2. コロナ禍を経験してからの生活で、楽しかったことは何ですか。 Q3. コロナ禍を経験してからの生活で、楽しかったことは何ですか。 Q4. コロナ禍を経験してからの生活で、楽しかったことは何ですか。